



皇大神宮 例大祭
(撮影 野村)

会社の実力を測るモノサシとは

秋風を感じる季節になりましたが、皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

さて今月は、経済の複雑化により、マネージメントの結果を示すものであるはずの決算書が、会社の実力や将来性を示すモノサシとして使えなくなっていることについて、3つの点からお話いたします。

一番目に、指標としての「株価」です。これは必ずしも会社業績に連動しているとはいえません。はっきり言ってしまうと、株価はマネーゲームでも動くものです。

そんなものだと思ってしまうと良いのかもしれませんが、「株価はその会社の先々を示す指標」と言われているのを聞きますと、どこにその兆候が見て取れるのか疑問になります。

二番目に、決算をわかりにくくしてしまった「時価会計」です。それは「評価益」に代表されます。株その他投資金融商品などの時価と帳簿価額の評価差益は「儲け」として、利益を増加させます。この利益は、現実に売ることによって出た利益でなく、評価としての利益、すなわち、「未実現利益」であり、見せかけの利益にすぎません。バブル期に、この見せかけの利益を求め、時価会計が会計の世界に導入されました。

三番目に、大企業の3か月ごとの四半期決算の導入です。これがある為、株主第一主義の経営者は、株主の意を受け、短期間で目先の利益をあげることに奔走してしまいます。しかし、近年ようやく、この株主第一の考え方に疑問が呈され、株主のみならず、社員・得意先・仕入れ先といった利害関係人の全体を考慮して、これらステークホルダーの便益の最大化を目指すべきであるとするステークホルダー論への関心が高まっています。

それでは、会社の実力はどのようなモノサシを使えば見えてくるのでしょうか。

モノサシになるものはたくさんありますが、なかでも、私は「社員」だと考えます。「社員」にはその会社の質があらわれるからです。入退社の状況、職場内での元気さや品格が表れる勤務態度、業務成績に表れる仕事への自信や提案力、ワークライフバランスを反映する健康度など、「社員」に表れています。その会社が成長途上にあるのか、今が頂点なのか、あるいは衰退期に入っているかといった「会社の鮮度」も、社員を通して見えてくるのです。

会社の実力は、もはや決算書の数字で測ることは難しくなりましたが、必ずどこかに表れてくるはずです。

(所長 宇久田進治)

Excel おさらい キホンのキ

パソコンで Excel を使って仕事をされる方も多いでしょう。私も使っています。特に数字を扱う作業などでは欠かせない、とても優秀なソフトだと思います。



様々な機能を備えている Excel ですが、今回はより日常的に使えるカンタンな操作を再確認していきたいと思います。普段から使っている方もおさらいになれば幸いです。



**「株式会社」を「(株)」に直していくの、
ひとつずつやっていると手間がかかるな～**

社名
A株式会社
B有限会社
C株式会社
株式会社D

データの整理をしていると、割とよくあるシーンだと思います。

こんな時は「置換(ちかん)」機能を使ってみましょう。

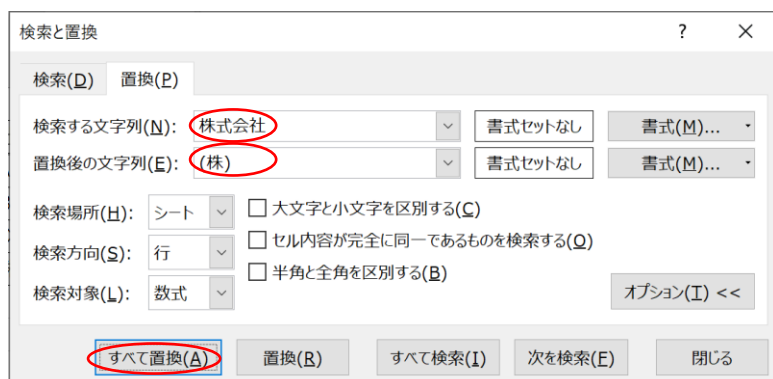
やりかたはいくつかありますが、**キーボードショートカットで呼び出すのが簡単です。**



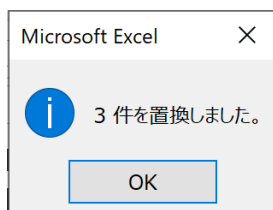
Ctrl と H : 置換



上記のように **Ctrl** と **H** のキーを押すと、検索と置換を行う画面が出てきます。



置換前の対象とするキーワードと、置換後のキーワードを入れて、「すべて置換」をクリックします。(※ひとつずつ置換もできます)



置換結果が表示されてデータが置き換わります。

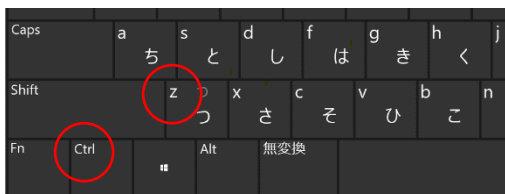
社名
A(株)
B有限会社
C(株)
(株)D



しまった、変なところ押して

データをいじってしまった！

これもよくあるケースだと思います。
 こんな時は「**元に戻す**」機能を使ってみましょう。



Ctrl と Z : 直前の操作を取り消す

このショートカットキーを押すことで、直前の操作を取り消すことができます。

それぞれ Excel 以外でも使える場合があるショートカットです。

日頃の業務効率アップに役立てていきましょう！

(松下)



社名
A(株)
あああああ
C(株)
(株)D

社名
A(株)
B 有限会社
C(株)
(株)D

所長メールマガジンのご紹介

お伝えしたいこと、聞いて欲しいこと、
 チャレンジして欲しいこと・・・など。

税理士の宇久田進治が勝手に発信しています。

何かのお役に立てただけであれば嬉しいです。

話材は、経済・経営、教育・健康、相続・法律、家庭・・・
 雑多なことから自分の言葉でお伝えできればと思います。

↓メールマガジンの登録はこちら↓

<https://www.mag2.com/m/0001664133?l=gjy16b0bca>



もしくは“宇久田進治の「伝言板」”で検索してみてください。

ほぼ週刊で、無料でお届けしています。

メールアドレスのみの登録ですぐ完了します。

解除もすぐできます。ぜひお試しください。

経営の勉強会に参加しませんか？

主に道徳の視点から経営を勉強していきまして、この勉強会を通して仲間づくりを目指しています。

参加者は経営者のみならず、会社員など様々な方が参加しています。どうぞお気軽にお越しください。

講師:佐野和隆 講師 参加費:2,000 円

(モラロジー研究所 企業センターより)

場所:藤沢商工会館ミナパーク会議室

(藤沢駅北口徒歩 5 分)

日時:9/16(金)19:00~20:45

詳細は宇久田進治(0466-36-0627)までお願いします。



毎週日曜日 18 時~18 時 29 分 FM83.1

日曜日の夕暮れ時は、

『ざいつきげんの音楽鍋』でよいひと時を♪



職員 **佐藤** の **これが オススメ!**

私が最近買ったもので、重宝しているのは

Kindle Paper White(キンドル ペーパーホワイト)です！

キンドルとはアマゾンが提供する電子書籍関連サービスのことで、kindle ペーパーホワイトはその専用デバイスとなります。

今までキンドル専用デバイスは幾つか発売されておりますが、ペーパーホワイトは電子ペーパーである E Ink(イーインク)を採用しています。iPhone などのタブレットの光と違い、実際の紙に近い読書感覚で、目にも優しく長時間の読書も苦になりません！



★最近読んだ私のおすすめ本★

坂本光司 氏

『日本でいちばん大切にしたい会社』あさ出版



坂本氏が考える会社の目的は、①社員とその家族、②下請企業の社員とその家族、③現在顧客・未来顧客、④地域社会あるいは地域住民、⑤株主・出資者

に対する使命と責任を果たすこととしており、それを実践している各地方の会社を紹介して、遍歴や取り組みを紹介しております。

参考になることが多々ありますので、是非ご一読くださいませ！



(佐藤 信介)

問はず
がたり



地球儀を見ると…

東北地方の大雨に次ぐ大雨、大変なお盆になってしまいました。そして片付け、もうクタクタでしょう。お察しいたします。お身体を大切にしてください。

ニッポン列島は北から南、長い美しい形をしています。一方、台湾はどっしりドンと横たわっています。普段見慣れた世界地図ではニッポンがいつも中央にいます。

これ、ヨーロッパから地図を見ると本当に極東の小さな島。中国から見ると日本海から太平洋が開けていません。そこに前方阻むかのように横たわる国がニッポンです。

地球は大半が海です。領土の獲得競争が世界史の歴史です。

戦争はもうこの辺でジ・エンド、人類はもっと賢いはずです。



(所長)

9月カレンダー

12日 8月分源泉所得税・8月分特別徴収住民税 納付期限 ※納付の漏れがないか確認をお願いします。

所長・職員一同、みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております
発行・編集 宇久田進治税理士事務所/㈱経営センターグローウ
〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町 1-1-2 クロスポイント湘南 6F
TEL 0466(36)0627 / FAX 0466(33)4892

さわやか土曜塾
しばらくお休みいたします。

